

稲城市議会議員選挙公報

【鈴木誠(すずきまこと) 経歴】
 1982年5月 山形県東置賜郡川西町の葡萄農家生まれ
 1989年3月 稲城市平尾 はなぶさ幼稚園卒園
 2005年3月 法政大学経済学部国際経済学科卒業
 同年4月 (株)リクルーメディアコミュニケーションズ(現RCCO)入社
 住宅情報SUUMOプロジェクトリーダーを務め、大阪単身赴任他、日本全国を飛び回った
 2011年4月 稲城市議会議員初当選(稲城市史上最年少)

【就職(旧現含む)・資格・所属など】
 稲城市議会議員(完全無所属・現職最年少)
 建設環境委員会(2期)、議員定数調査特別委員会委員
 多摩川衛生組合議会議員
 東京都三市収益事業組合議会議員
 稲城市消防団員(第六分団所属・3期目、3-4番員担当)
 稲城市体育協会バドミントン連盟員(稲城市男子代表選手)
 稲城青年会議所理事(委員長・専務理事歴任)
 稲城・中高生のための第九演奏会実行委員会委員
 平尾杉山神社奉賛会理事(2期目)
 平尾宅地分譲自治会事務局長(5期目)
 日本青年会議所 国家グループ 領土・領海委員会委員
 日本防災士機構 認定防災士
 日本赤十字社 救急法救急員
 関東総合通信局 陸上特殊無線技士
 林英臣政経塾 第九期生(塾士補)
 いなぎ歴史探検 代表・制作管理者

世代的には子や孫がまたこの街を人生の舞台に選んでくれること。一点突破型の〇×の街や何か数点の施策を叫ぶことは致しません。良好な住宅・子育て・教育・福祉の環境、文化・スポーツの充実、誰もが安心して暮らせる防災対策やインフラ整備、そして骨を埋める価値のある街であることを目指し、バランスよく維持・発展させることが政治の端くれに当たり前。その根幹にある志や方針、それに基づき、2期目以降の場合には何か前来たか、或いはしつこく判断基準に、市民の代理たる議員を選んでください。稲城の子供たちに愛郷心が育まれ、大きく育たれた時、お父さん、お母さん、私、稲城で暮らしたいと言ってもらえる30年50年先を見据えた政治を実現させます！

前に進む提案型政治、議会改革、持続発展する正のスパイラル構築…
「世代循環型の街・稲城」を目指して



鈴木誠

完全無所属、現職最年少32歳。2期目への挑戦！
 4年前は「新人に賭けよう」とのご期待をいただき、市政に送り出させていただきました。2期目以降は「じゃあ何が出来たか、何に取り組んだか」が問われるべきです！口先だけ、批判だけ、選挙のためだけの議員は不要！陰日向なく命を惜しまず働き、人格・背景共に透明性が高く、そして結果を出すことが「公職たる議員の最低限の責務」と考えられる方、私に一票を！お力添えを！期待は絶対に裏切りません！

平成23年5月～1127年3月迄、47ヶ月1431日中、活動日数1302日(平均休日数2.7日/月)、休日・プライベートも含めての全活動を一日も余さず報告しました。陳情等の判断も逃げ隠れ無し全て掲載！

<http://www.inagi.info>

<http://watanabechikara.com> ブログ、ツイッター、FaceBookもご覧ください！

あらゆる世代の方が安心して、安全に暮らせるまちづくり！

この4年間で多くを学び経験し、議員として資質向上に努めてまいりました。これからも、より強い責任感と緊張感を持って、様々な課題に向き合っていきたいと思えます。今、経済の好循環の流れが全国津々浦々へ広がる期待感が高まっています。都政、国政との強固な連携により、地方が主役の「地方創生」をめざし、個性豊かで魅力ある地域社会「稲城のまちづくり」にゼンリョクをつくります！

7つのビジョン 実現にゼンリョク！

- 後世に誇れるクリーンで美しい稲城をつくります。水と緑のネットワーク事業を更に推進します！
- 「すべての女性が輝く社会」の実現をめざします。人口減少・医療・介護・子育て・教育、どれを見ても「キーマン」は女性です！
- 子どもや女性、高齢者、障害者の「元気な暮らし」を応援します。医療と介護の連携強化し、24時間365日安心な暮らしをめざします！認知症予防対策の充実を推進します！
- 結婚・妊娠・出産・育児の「切れ目のない支援」を推進します。安心感のある結婚支援事業を進めます！ 待機児童解消を進めます！ 休日保育を推進します！ イクジイ・イクバア支援の推進！
- スポーツの力で「健康で元気な街、稲城！」をめざします。スポーツ施設のさらなる充実をめざします！ 多摩摩スポーツ施設のさらなる整備を推進します！
- 子供達が質の高い教育を受けられる事ができる社会の実現をめざします。経済状況や発達状況にかかわらず社会の実現をめざします！ 幼児教育の無償化をめざします！
- 将来を見据え、災害対策、インフラ老朽化対策等を進めます。ニュータウンとJR南武線をつなぐ路線バスをめざします！「壊れない」「燃えない」「倒れない」災害に強い街をめざします！

楽しく元気に稲城！みんなの思いを実現させます。

昭和28年11月13日東京生まれ、61歳、専修大学経済学部卒業、巳年、さとり座、O型、身長167cm/68kg、妻、長男、長女、孫8人、稲城市議会議員1期目、議会運営委員会委員、福祉文教委員会委員、稲城在住30年(向陽台10年、長峰20年)、保護司、稲城市軟式野球連盟理事、東京都軟式野球連盟(少年幹事)、東京都町村野球協会副理事長、若葉台フレンズ代表

★私も推薦します 衆議院議員：伊藤達也 参議院議員：丸川珠代 東京都議会議員：こいそ明



渡辺力

大切な1票、忘れず投票。

選挙

選挙

選挙

いきいき稲城の未来をつくる

つじ寛美が目指す3つの目標

安心して暮らせる街づくり

- 食育推進事業の普及啓発の充実。
- ロコモ(運動器症候群)対策の普及啓発。
- 女性の「がん検診」の受診率アップ。
- 就労を支援する若者サポートステーションの推進。

安全で快適な街づくり

- 稲城市地域包括支援センターと市民との連携強化。
- 救急時に役立つ「救急医療届出制度」の更なる推進。
- 高齢者への昼間の生活支援の充実。
- 自主防災組織の更なる充実。

未来の宝を育んでいきます

- 3歳児を対象にセカンド・ブック・プレゼントの導入。
- ピリオパトル(知的書評合戦)の全校への推進。
- 子どものワクチン接種等のお知らせメールの配信サービスを導入。

私も応援します

- 公明党代表 山口 那津男
- 公明党参議院議員 竹谷 とし子
- 装画・装丁画 倉橋 三郎
- 東京都獣医師会 東京支部稲城支部会長 野坂 宏
- 政治評論家 森田 実

プロフィール

- 昭和42年11月8日 福島県いわき市生まれ47歳
- 5歳から東京都大田区で育つ。都立大森高校卒業
- 23歳で結婚し稲城市へ。百村、向陽台に住み、平成8年から長峰在住
- 夫と2人の息子の4人家族。
- 梨花幼稚園、長峰小学校、第五中学校でPTA副会長などを務める。さい帯血運搬のボランティアにも参加。
- 公明党南多摩総支部 稲城第3支部長
- モットーは、「不撓不屈」
- 好きな言葉 ゲーテの「人を生かしてこそ自分も生きる」



つじのじ

ひろみ 寛美 47歳

元気ハツラツ“ママ” 第3ステージ！

「愛する稲城」のために

私、梶浦みさこは、2期8年間、「愛する稲城」のため、市民の皆様が安心して稲城で暮らし続けていただける、緑豊かな安全なまちづくりに取り組んでまいりました。3期目も引き続き、生活者・働く者の代表として、生活に根ざした政策を訴え、市民の皆様への生活の向上のため、邁進いたします。

稲城市議会議員候補 梶浦みさこの5つの政策

1. 健やかに育む「子育て支援」
2. 子どもがイキイキと学べる「教育」
3. 安心して生活できる「医療・保健・介護」
4. 安全で快適に暮らせる「防災・防犯のまちづくり」
5. 仕事と生活の調和「ワーク・ライフ・バランス」の推進

私達も応援しています！

民主党代表 岡田 克也 元衆議院議員 山花 郁夫
 民主党副代表 松原 仁 連合東京会長 大野 博
 民主党副代表 長島 昭久 UAゼンセン会長 遠見 直人
 参議院議員 棚沢 みつし 山本 龍太郎 岡田 啓



梶浦みさこ

かじうら 42歳 民主党

このまちをささえていきます！

稲城っ子、子育て世代の代表として

(向陽台小学校→稲城第五中学校卒業 長女6才・次女4才・三女2才)

今こそ改革を！

1 次の世代に対して責任あるまちづくりを稲城市では、基金(貯金)が大幅に減っており、4年前(22年度末)には100億円以上あった基金が44億円台まで減少する予定です。市の財政状況は悪くなる一方で、これは次の世代への負担を意味するものであります。基金を積み増し稲城市の健全な財政運営を目指します。

2 公務員改革を
 市民が収めた税金は市民に還元されなければなりません。消費税の増税やインフレによる物価高、また新年度からは更に介護の部分で負担が増える中で、市民の皆様への負担を軽減していくためには内部経費の削減は必須であります。組織の効率化をはかり市職員の削減を目指します。

3 身を切る改革を
 子育て、教育、医療、福祉、介護と市民の生活を向上させていくには予算が必要となります。まず徹底的な無駄の削減をして、財源を生み出すところからはじめなければなりません。そのためには、最終的に決定権を持つ稲城市議会が率先して身を切るの当然であります。

私は稲城市議会の定数の削減を実現します。

プロフィール

1981年生まれ 33歳 福祉文教委員会副委員長
 向陽台小学校・稲城第五中学校卒業、東京工業高校建築科卒業
 日本工業大学建築科中退 現在市議一期目 向陽台在住
 妻、娘(6才・4才・2才)の5人家族で子育て真っ最中！

推薦人 東京都議会議員 前稲城市長 石川 良一
 後援会長 石井 吉則



岩佐ゆきひろ

いわた 33歳

稲城市議会議員選挙公報

シングルファザーの挑戦! に皆さまのお力をお貸しください!

私は家庭の事情によって、児童養護施設で育ちました。
私のような生い立ちの子どもをなくすために、いま立ちあがることを決意しました。
子どもたちが安心して家族と暮らせるまち、子どもたちの笑顔があふれるまち、
全ての家庭が安心して子育てできるまち「稲城」が、いつまでも続くように、
私の地域活動での経験、シングルファザーとしての
経験を生かし全力で頑張ります。

佐々木 朗



民主党
佐々木あきら
46歳

佐々木あきらの子ども支援

- ひとり親家庭への支援を充実させます
- 子ども医療費の所得制限の撤廃・見直しを図ります
- 保育園、学童クラブの待機児童をなくします

佐々木あきら プロフィール

- 昭和44年(1969年)東京都生まれ。
- 家庭の事情によって生後4ヶ月で乳児院に預けられ、2歳から16歳まで東京都の児童養護施設で過ごす。
- 施設卒業後、専門学校を経て大工見習いとして働き、平成13年に有限会社佐々木フローアを設立。
- 結婚後一人娘を授かるも娘が3才のときに妻が世界、シングルファザーとして仕事と子育てに奮闘中。
- 著書に「自分が自分であるために」(文芸社)
- 稲城市東長沼在住。

【地域活動】

若葉台学童クラブ父母の会 会長 / 若葉台小学校PTA大樹の会 会長 / 若葉台小学校・学校支援コンシェルジュ / 稲城市社会福祉協議会評議員 / 青少年育成若葉台地区委員会委員長 / 若葉台自治会連絡会 会長 / 稲城市立稲城第六中学校おやしの会 代表などを歴任

佐々木あきらさんを私たちが推薦します!

佐々木さんはまさにこれからの社会を担っていく世代です。市民にとって身近である市政において、彼のような経験の持ち主が活躍していくことが必要です。私も応援しています。
民主党政策調査会長 **細野豪志**
シングルファザーの佐々木さん、情熱と行動力で、子どもたちの安心・安全を必ず創ってくれる人です。私も自信をもって推薦します。
元衆議院議員 **山花郁夫**

明日の稲城を目指して!!

我が国は「地方消滅」という言葉に象徴されるように総人口が減る人口減少社会へ突入してまいります。
こうした中で、経済の活性化施策や少子高齢化社会における年金介護、子育て支援等の社会保障制度の再構築など市民生活に大きく影響する再編成が行われようとしています。
このような流れや稲城市を取り巻く社会経済情勢を的確にとらえ多様化、高度化する市民要望にこたえる街づくりを進めていかなければなりません。
そのためには市民の皆様の意見はもとより各地域の現状と課題を分析し着実に進めることが必要です。「住みやすい」「住んで良かった」と言われる稲城を目指してまいります。

元気な街づくり
稲城市も少子高齢化社会の問題に直面しています。お年寄りがいつまでも元気で地域の中で過ごせるように、また次世代担い手の子供たちが「生きる力」を育むよう努力してまいります。

地域のかたが街づくり
市民と行政がそれぞれの立場を尊重し連携・協力する「協働の街づくり」が大切です。安全・安心な街づくりを目指して皆さまのご協力をお願いします。

居心地の良い街づくり
住んで良かった。いつまでも住み続けたいと思ってもらえる街を目指して区画整理事業をはじめとする住環境の整備に努力します。

プロフィール
昭和19年 稲城で生まれる
昭和42年 東京農工大学工学部卒業
平成7年 市議初当選以来五期 監査委員、議長等歴任
一般財団法人稲城市体育協会 副会長
稲城市ソフトボール連盟 会長

衆議院議員 **伊藤達也**
東京都議会議員 **こいそ明**
稲城市長 **高橋勝浩**

自由民主党推薦



田中しげお

子供の未来! 稲城の未来! 夢と希望があふれるまちを創ります!!

市民一人ひとりにやさしいまちづくり

- 世代や地域を超えて、みんなが愛着と誇りを持つ稲城を創ります。
- 地道に生活している市民一人ひとりの声を市政に届けます。
- 地域経済を支える市内の商業・工業・農業の発展を促進します。
- 子供たちや高齢者の方を、みんなで見守る温かい地域づくりを進めます。

生涯健康で元気いっぱいのまちづくり

- 「市民1人1スポーツ」を進め、健康で活気に満ちた稲城を創ります。
- 日々の暮らしへのスポーツ・レクリエーションの浸透を促進し、元気な稲城を創ります。
- 子育て支援や一人で暮らす高齢者の生活支援などについて、元気な高齢者のパワーを地域で活かす仕組みを創ります。

安心して子育てできる安全なまちづくり

- 乳幼児や小学生が安心して遊べる公園、雨の日でも安全に遊べる屋内施設の整備を進めます。
- 市立小学校の土曜授業実施日を統一し、家族揃って地域の活動に参加しやすくします。
- 共働き家庭を応援する、放課後学童施設の充実や待機児童の解消を進めます。
- 市民一人ひとりの防災意識を高めるとともに、大地震等への備えを固め、災害に強いまちづくりを早急に進めます。

○池田英司プロフィール

稲城生まれ、稲城育ちの46歳。
高校3年生の長女を筆頭に二男一女の父。
趣味はスポーツ(特にサッカーと野球)と、子

もたちの育成に貢献する地域ボランティア活動。
現在は、稲城市体育協会理事、稲城市サッカー連盟理事長、矢野口体育振興会会長、青葉フットボールクラブ代表・総監督などを務めています。



いけだえいじ
池田英司

子ども達の未来に残さない政治を!

1 議員定数15 市民3,900人に 議員1名は 多すぎます!

報酬削減 議員数を22名→15名に! 報酬も削減!

2 情報公開推進

議会・行政すべての情報をWEB公開!

3 直接民主型政治の導入

住民投票条例の制定、住民が直接選べる市政へ!

稲城を元気に!

子どもが夢をもち、大人が挑戦できる
安心・安全な稲城をともに作る



推薦します。
日本を元気にする会 代表
松田公本
日本を元気にする会 最高顧問
アントニオ猪木
都議会議員
音喜多駿
稲城市議員定数削減をすすめる会代表
平海孝志

プロフィール

- 1964年12月11日 京都市生まれ
- 福井工業大学 機械工学科卒
 - (株)NSD、12年間勤務(米国駐在3年)
 - ITコンサルタント会社起業(代表)
 - 1992年~ 稲城市在住、5人家族(1男2女)
 - 2009年 稲城五中 ちゅう会(PTA)代表
 - 2011年 稲城市議会議員(第1位初当選)

www.watanabetatsuya.jp



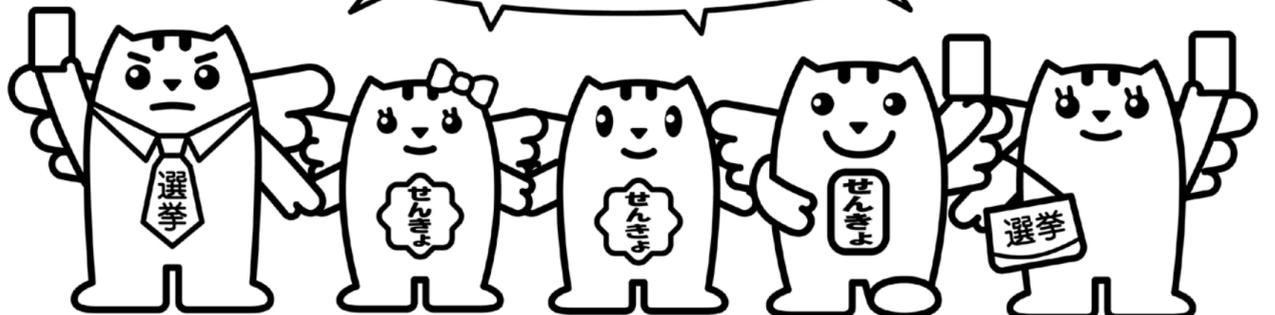
日本を元気にする会 **50歳**
渡辺たつや

投票日 4月26日(日)

投票時間

午前7時から
午後8時まで

みんなで行こう。明るい選挙。



稲城市議会議員選挙公報

幸せを実感できるまちに!

オンリーワンのまちづくり。財源の裏付けがある政策の実現!

- 1 都市基盤整備を進め、防災・防犯に強いまちづくりを進めます。
- 2 都市力を強化するために、京王線の特急停車を!また、若葉台から南多摩駅への路線バスと羽田空港行のバスの停車を要請します。
- 3 南多摩駅周辺にスーパーや金融機関の招致を!
- 4 南武線の高架下の利用に地域の声を!
- 5 子どもを犯罪から守るため、防犯対策を強化します。特に通学路に防犯カメラを順次整備します。
- 6 私立幼稚園の園児保護者への補助金の増額。
- 7 保育園の待機児童解消に取り組みます。
- 8 東京オリンピックを控えスポーツに取り組む中学生以上の学生の練習場所への電車・バスの運賃のスポーツ学割の創設を国に要請します。

上記の公約の実現には、沢山の壁があると思います。しかし、出来ないとおさらめずに、国政・都政と連携し全力で取り組んでまいります。

プロフィール
 ●1961年稲城生まれ ●東京国際大学国際学科卒
 ●NY・コロンビア大学 ●ALP受講(在米2年半)
現職
 ●自民党稲城総支部幹事長 ●建設環境委員長(3回目)
 ●多摩川衛生組合協議会議員 ●稲城市バスケットボール連盟会長
 ●学校法人 桐光学園評議員 ●ボーイスカウト稲城第一団団委員
 ●クラブ調布シンクロー保護者会代表

北浜けんいちさんを応援しています
 衆議院議員 伊藤達也
 参議院議員 丸川珠代
 都議会議員 こいそ明

人口減社会の中で、稲城は数少ない人口増加が見込める自治体です。だからこそ、今、真剣に50年後100年後を考えた稲城にしか出来ない、オンリーワンのまちづくりを実現しなければなりません。しっかりと都市基盤整備を進め、都市力を強化して、私は、全力で市民の皆様が幸せを実感できる稲城の実現のために活動してまいります。



北浜けんいち
 きたはま
 無所属

完全市民派!!
みんなが参画できることが大事です

- @誰もが安心と幸せを実感できる街づくり!
- @次世代に最大限の自然を残します!
- @商店街の復権をめざします!
- @オープンデータを活用できる稲城市をめざします!
- @本会議だけではなく、委員会も動画配信を進めます!
 ・本会議は動画配信していますが、一番市民に関係してくるのが各委員会なので、こちらの動画配信を要求します。

主な活動
 ・稲城阿波おどり「乙奴連」で7年間活動 現在副連長
 稲城の観光と宣伝のため、市内外で年間15回以上の出演機会を創出
 ・稲城手づくり市民まつり実行委員会委員・Weラブ公民館会員・オープンデータカフェ@稲城



無所属
武田まさひと
 51歳

生活を守り、安心を創ります。



おおくぼ
大久保もりひさ
 公明党
 57歳

あなたの声が原点です!
住みよい稲城をめざして!

- 安心して出産・子育て・仕事ができる環境づくりに取り組みます。
 ◎待機児童ゼロへ
 ◎いじめのない学校に
 ◎すべての子どもに予防接種を など
 - 様々な災害や犯罪に備え、自然と共存・共生できるまちづくりをめざします
 ◎河川の水質改善と安全管理
 ◎安全でおいしい水の提供
 ◎災害用井戸水の確保と提供 など
 - 共同体意識を高め、他人同士がかかわり合える環境づくりを推進します。
 ◎認知症でも安心して地域で暮らせるまちづくり
 ◎孤独死防止対策の強化
 ◎ピロリ菌検査の助成 など
 - より良い明日・よりよい未来が見える政策を進めます。
 ◎予防介護で健康長寿に
 ◎学校図書館の充実
 ◎市立病院に高度医療の導入 など
- プロフィール**
 昭和28年 長野県松本市梓川生まれ
 昭和46年 私立松商学園高等学校卒業
 昭和52年 都立商科短期大学商学部卒業
 昭和62年 稲城市議会議員初当選
 平成11年 副議長(2年)



無所属
伊藤ちか子

仕事やレジャーなどで当日投票できない方へ

期日前投票をご利用ください

会場	開設期間	開設時間
市役所 1階ロビー	4月20日(月) ~ 25日(土)	午前8時30分 ~ 午後8時
平尾自治会館 (平尾3-7-1)	4月23日(木)・24日(金)	午前9時 ~ 午後6時
iプラザギャラリー (若葉台2-5-2)	4月22日(水) ~ 24日(金)	午前9時 ~ 午後8時

稲城市議会議員選挙公報

ふるさとの

『人・地域が未来を創る。』

6つの基本理念

- 1. 基盤整備の充実**
区画整理の計画的実施と指導をすること。地区計画の積極的理解を求めインフラ整備を推進する。
- 2. 教育環境・健康プラザ**
安心して子育てできる稲城の街づくりをめざします。道徳教育の充実。
- 3. 活力ある街**
国、都の支援施策等に基づき、地元中小企業の育成をはかり、活力ある街を目指します。
- 4. 消防救急体制**
稲城市独自の消防体制のほか、防災、治安等安全を推進します。平尾出張所の早期実現。
- 5. 行政改革**
地方分権の流れは加速し、更なる行政改革を推進する必要があります。よりスリムな効率的稲城市政をめざします。
- 6. 自然環境の保全と再生**
自然環境との調和のとれた保全と再生をはかり、河川の親水化を進め、また、都市農政を守り、安心な食生活を実現します。

<経歴>
昭和24年11月稲城市矢野口に生まれる
消防団第一分団分団長、矢野口自治会会長、青少年委員会委員、矢野口自主防災組織本部長、第一小学校PTA会長、稲城青年会議所副理事長、社会福祉協議会理事、穴澤天神社獅子舞保存会会長、稲城市第四次長期総合計画検討特別委員会委員長 など歴任

<現在>
稲・木造り保存会会計、議会運営委員会 委員長 新国会代表

私たちも推薦しています。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 高橋 勝浩 | 青木 優 | 下田 隆夫 | 原嶋 弘 |
| 伊藤 達也 | 小山 弘次 | 原島 幸重 | 原嶋 清一 |
| こいそ 明 | 小泉 貞男 | | |



自由民主党
原島 茂
はらしま しげる

くらし、働き、育て、やすらぐ街づくりに向けて皆様の支援により議員活動に取り組んでまいりました。皆様に育てていただいた地域活動を生かし、特に、消防、自治会での自主防災組織を立ち上げに係わった経験を生かし、市の危機管理体制の確立を推進します。ふるさとの『人・地域が未来を創る。』の思いで六つの基本理念を明確にし、皆様との『対話の大切さ』と『情報の伝達』を早く行い、市政には皆様の代表としての役割を認識し、議員活動に邁進することが私の使命と確信しています。

地域医療の現場で13年

子どもから高齢者まで安心して生活できる稲城を！

安倍政権の「戦争法案」ストップ！



日本共産党 やまぎし たいち
山岸 太一
36歳

山岸太一のお約束

- 24時間在宅往診の診療所を
 - 特別養護老人ホームの増設
 - 認可保育園の増設で待機児ゼロへ
 - 少人数学級を小中学校全学年に
 - 高校3年生まで医療費無料に
 - 南山の高盛土は見直しを
 - バスの改善・増便
- 推薦します 宇都宮 健児（弁護士）
- 推薦します 三沢慶一（小・中同級生） 荒木豊（押立）
田中のぼる（矢野口） 吉本哲夫（大丸）
楠原治利（東長沼） 森下和子（百村）

大丸生まれ。都立狛江高校。東洋大社会学部卒。家族は妻と子ども。市立第二保育園（当時）保護者会前会長。

日本一のまち 稲城を目指して！

子どもたちから高齢者まで、誰もが住んでよかった、このまちが故郷でよかったと思ってもらえる、日本一安全・安心な街づくりを目指します。「市民1（イ）スポーツ」の推進により、すべての市民の心と身体の健康を目指し、生き生きとした元気な街づくりに向けて、全力で頑張ります。

市民の皆様の声を市政に届けます。

基本政策

- 防災・防犯に強いまちづくり … 消防・警察・行政 及び各種団体との連携強化
- 教育 … 教育環境の整備促進、スポーツを通じた青少年健全育成
- 福祉 … 高齢者の介護予防、健康増進、子育て支援の充実
- 都市基盤整備の推進 … 各区画整理事業の推進、生活道路の整備促進
- 市内産業の活性化 … 商業、農業、建設業などの市内産業地域経済の活性化

プロフィール
1980年 広島県生まれ ● 1998年 上京 協栄ジムにてプロボクシングデビュー ● 2007年 WBA世界フライ級チャンピオン4度防衛 ● 2011年 現役引退後、統一地方選挙に立候補し初当選 ● 稲城市在住妻と子供3人

■■■■ 坂田たけふみさんを私たちが推薦します。■■■■
高橋かつひろ 稲城市市長 / 衆議院議員 伊藤達也 / 都議会議員
こいそ明 / 俳優・画家 片岡鶴太郎 / ボクシング世界チャンピオン
会長 ガッツ石松 / 日本ボクシング協会会長 大橋秀行 / 元WBA世界
ライトフライ級チャンピオン 渡嘉敷勝男 / 元WBA世界ミドル級チャンピオン 竹原慎二



坂田 たけふみ
無所属 35歳

稲城発★福祉先進都市を目指して！

榎本久春は「はっきり言います！」「市民の声を！」市民が主役の街づくりを！

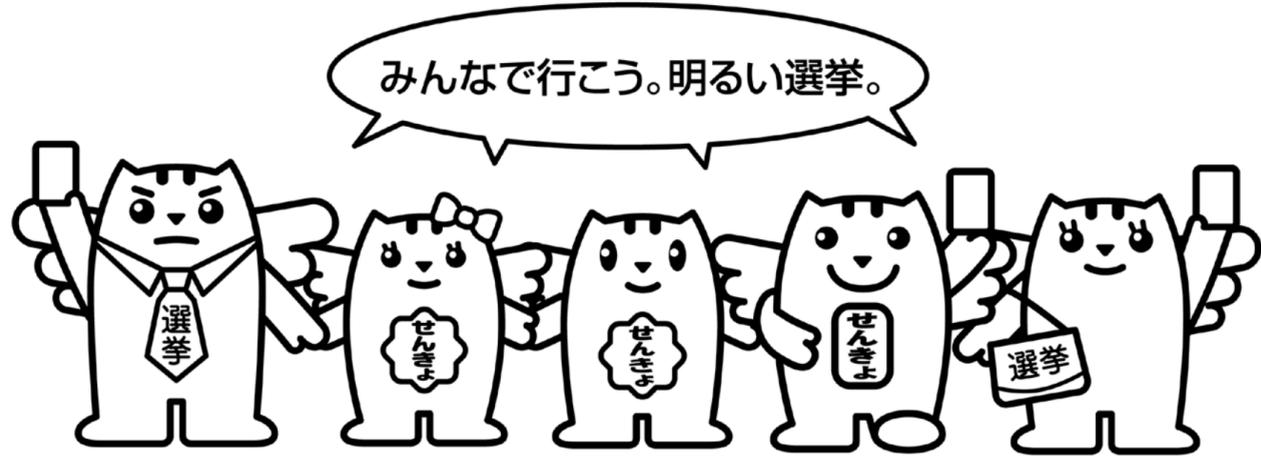
- 5つの『稲城』を実現します！**
- ★ 介護の経験を活かします！
● 稲城で始まり全国に拡大している「介護支援ボランティア」の対象活動を拡大。介護のなんでも市民相談を開設します。
 - ★ 美しく活力ある稲城を！
● iバス消滅路線の見直しとiバス事業の赤字幅の圧縮を図ります。
● 南多摩尾根幹線道路の全線開通と、渋滞の解消、産業基盤の強化を図ります。
 - ★ 子供たちがすくすく成長する稲城を！
● 保育園・学童クラブの待機児童の解消を図り、二子、三子と子育てしやすい環境を作ります。
● どんと焼きなどの地域行事を大切に、郷土愛が育む教育を支援します。
 - ★ 安全な街稲城を！
● 防災の重要な役割を担う消防団員に、欠員の補充も含め処遇の改善を図ります。
 - ★ 環境先進都市稲城を！
● 自然エネルギーを活用するため、公共施設の屋根にソーラー発電の設置を推進します。
- これでもいいのか 稲城市議会！
本年3月議会で、稲城市議会議員定数削減の陳情が、市と比較しても稲城市議会議員定数は、多過ぎます。
- プロフィール 1962年（昭和37年）8月6日生まれ、稲城二小、二中、都立世田谷工業高校卒業
1981年（株）東芝入社 1999年社会福祉法人正吉苑入職16年特別養護老人ホーム介護職員として勤務、デイサービス事業責任者
稲城市消防団第五分団（分団長） 坂浜子ども連合会（副会長）
稲城市災害防止協会理事 稲城ふれあいの森運営委員会（副委員長） 学校評価委員
- ★ 介護の最先端で頑張ってきた榎本さんを応援します★
元都議会議員：白井威 元稲城市議会議員：榎本茂樹 前稲城市長・都議会議員：石川良一 正吉福祉会会長：櫻井初



無所属
えのもと 52歳
榎本 久春
ひさはる

投票日 4月26日（日）

投票時間
午前7時から
午後8時まで



稲城市議会議員選挙公報

持てる力の全てを稲城のために

もっと市民の声が大事にされ力が活かされる市政を

議員活動三つの約束

- 1、市民の皆さんの声を市政に反映するために積極的に発言し行動します。
- 2、市政が、市民の皆さんの要望に沿って、しかも無駄なく効率的に運営されているかをきちんとチェックします。
- 3、月一回議員活動報告を発行し皆さんの点検を受けながら議員活動を進めます。

略歴

ひらお保育園保護者会長、平尾住宅自治会長、市議会新市街地整備特別委員会委員長、市立病院建設特別委員会委員長、福祉経済委員会委員長、議会運営委員会委員長等を歴任

市政は市民のもので、市民の皆さんの意見や要望を結集し稲城市の方向や予算を決めるのが議会です。その構成員である議員は、稲城市の議会制民主主義の要を担っています。私は、議員として、その役割を果たすために月一回議員活動報告を発行し、市政や議会の動きをお伝えしながら、皆さんの声を市政に反映するために、積極的に発言し行動して参りました。時には、行政や他の議員から煙たがられる存在ですが、いまの稲城市議会には必要なのだと思います。引き続き頑張ります。

これからは、もっと市民の声が大事にされ力が活かされる市政を前進させ、みんなで「住みよい稲城づくり」を進めていきたいと思います。私も持てる力の全てを投入し尽くします。



あらい健

『地域力を活かした住民主体のまちづくりを!』

市議1期4年の経験や地域活動における実践で培った行政、学校、地域団体等との信頼関係を最大限に活用することで、地域の課題を解決していきます。地域の課題を「自分ゴト」として捉え、行政批判や他人任せにせず、主体的に課題解決に取り組めるような仕組み・体制づくりを推進します。

中田中の5つの約束

- 1 **地域コミュニティの活性化と担い手の育成に取り組みます**
様々な地域活動の企画・運営に関わってきた経験を活かし、住民の目線に立つて解決策を提案します。
- 2 **地域一体となった防災・防犯体制の強化に取り組みます**
自主防災組織本部長や防災士として地域防災に関わってきた経験を活かし、住民主体の防災・防犯対策を提案・実践します。
- 3 **高齢者を地域で支える体制づくりを推進します**
元気な高齢者には活動の場を、支援の必要な高齢者には適切なサービスを。高齢化が進む前に先を見据えた体制づくりを推進します。
- 4 **子育て世代への支援制度や世代間交流の環境整備を推進します**
子育てしやすい街となるような制度や環境の整備を推進すると共に、地域の伝統・文化や地域活動の継承にも取り組みます。
- 5 **議会改革の進め方の見直しを提案します**
現在の議会改革は、改革のゴール（どんな議会にすべきか）を合意していないため大きな成果が上がっていません。議会基本条例の制定を提案し、改革のゴールの合意を目指します。

プロフィール	経歴 昭和63年 埼玉県立浦和高等学校卒業	左記以外に、学童クラブ父母の会会長、若小PTA大樹の会会長、青少年委員、ふれあいの森運営委員、青少年若葉台地区委員会、若葉台体育振興会、夏祭り実行委員会、ワルツの社自治会、ワルツの社管理組合、ワルツの社自主防災組織、など多くの地域活動に関わる 現在 稲城市若葉台在住 http://ataru-nakata.com
	平成4年 東京理科大学大学院卒業	
	平成4～23年 日本ヒューレット・パッド勤務 日本アイ・ビー・エム勤務	
	平成20～23年 稲城市教育委員会 教育委員	
	平成23～27年 稲城市議会議員 平成23～25年 同 福祉文教委員会 前副委員長 平成25～27年 同 総務委員会 副委員長	



無所属
中田
中
あたる
(45歳)

iバスの改善・増便 保育園・特養ホームの増設



日本共産党
岡田
まなぶ

厳しい暮らしがつづくもと「iバスが不便になり困っている」「認可保育園、学童に入れない」「介護が不安」切実な声があふれています。

市民のみなさんと力を合わせて、切実な願い実現に、引き続き、全力を尽くします。

「戦争立法」「原発再稼働」「10%消費増税」「残業代ゼロ」など「安倍政権の暴走」から、今こそ、市民の暮らし、雇用、憲法を守るため、全力で働かせてください。

- iバスの改善・増便。
- 認可保育園・特養ホームの増設。介護負担の軽減。
- 少人数学級を小中学校の全学年へ。
- 高校3年生まで医療費無料に。
- 若者・失業者の生活・就職支援窓口を。
- 長峰の「あすか創建」事務所は、住民の声にそって代替地で建設を。
- 南山の高盛土の見直し。

安倍政権の戦争立法 NO!

1969年生まれ。45歳。和光大学卒。労働共済職員、同労組委員長を歴任。建築士。稲城の里山と史跡を守る会会員。原発NOエコ稲城の会会員。稲城9条の会会員。2003年市議初当選。現在3期。向陽台小ひまわりの会(PTA)運営委員。向陽台保育園どんぐりの会(保護者会)元代表。妻と子ども2人。

誠実な行動と新鮮な発想で、「希望の稲城」を描きます。

私は少年時代より喜んでいる「稲城」が大好きであり、誇りです。長年デザイン・イラストの仕事をしてまいりましたが、その経験を生かし、新鮮な発想で「希望の稲城」を全力で描いてまいります。ひとりの声を大切に「誠実第一」で、誠心誠意がんばってまいります。



公明党
尾沢としあき
(56歳)

挑戦 Challenge	実現に向けて挑戦します。	実績 Action	稲城市公明党の実績
● 市民の憩いの場となる大型公園の拡充	● JR武蔵野南線の稲城駅の新設	● 上平尾地区に消防署の出張所の新設	● 市内に安価なメモリアルホールの開設
● iバスのさらなる充実	● 就労支援センターのさらなる拡充	● 市内の全小学校に放課後子ども教室の設置	● 妊婦検診の14回無料化
● 国保の特定健診の期間拡大	● ピロリ菌健診と除菌の公費助成	● 出産育児一時金の引き上げ	● 人間ドック診査料の半額を助成

PROFILE プロフィール

- 昭和33年双子の弟として東京四ツ谷に生まれる
- 小学4年生の時に稲城に転居
- 昭和53年桑沢デザイン研究所を卒業
- デザイナーを経てフリーのイラストレーターに
- 家族：妻と娘2人の4人家族
- 好きな言葉：「勝つことより負けないこと」

ozawa3138@ab.auone-net.jp
http://www.komei.or.jp/km/ozawa/

尾沢としあき 検索

仕事やレジャーなどで
当日投票できない方へ

期日前投票を
ご利用ください

会場	開設期間	開設時間
市役所 1階ロビー	4月20日(月)～25日(土)	午前8時30分～午後8時
平尾自治会館 (平尾3-7-1)	4月23日(木)・24日(金)	午前9時～午後6時
iプラザギャラリー (若葉台2-5-2)	4月22日(水)～24日(金)	午前9時～午後8時

稲城市議会議員選挙公報

きめ細やかな女性の視点。しなやかな感性。

いちせひさ子のきらめきビジョン

高齢者が安らぐ稲城へ!

- 健康寿命・活動寿命を延ばす取り組みの促進
- 独居高齢者への支援強化
- 認知症対策の強化
- バス路線の拡充

女性が輝く稲城へ!

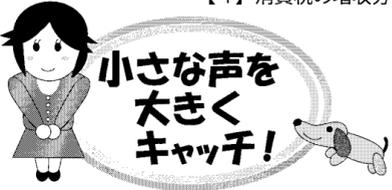
- 「妊娠→出産→子育て」を切れ目なく支援
- この4年間で、保育所の待機児童ゼロへ
- 女性の労働環境の改善

若者が活躍する稲城へ!

- 地元商店街の活性化と稲城発の観光事業を推進
- 社会の各分野の第一人者を招いた文化講演会を開催
- 若者就労支援の窓口を拡充

稲城市公明党が推進しています

- 【1】この4月から市内全小学校の通学路に防犯カメラを設置!
- 【2】南山のメモリアルホールが本年10月から利用開始!
- 【3】中央道のスマートインターチェンジが3月7日に開通!
- 【4】消費税の増収分を社会保障経費として無駄なく使用!



小さな声を大きくキャッチ!

プロフィール
1966年(昭和41年)7月6日生まれ
東京都北区出身、埼玉、山梨を経て稲城へ
日本大学 法学部 法律学科 卒業
母、夫、1男1女の5人家族
尊敬する人…ワンガリ・マータイ博士



いちせ
市瀬ひさ子
公明党 48歳

市民が主役のまちづくりを!

みなさまの「安心できる暮らし」のため全力で働きます!

ふじわらあいこは経験と実績を活かしてまいります!

<プロフィール>
1951年 品川区生まれ
市立第三保育園父母の会会長
私立コマクサ幼稚園父母の会会長
1995年稲城市議会議員に当選
市議会副議長・三常任委員会
全ての委員長を経験
2011年市長選にて次点後
精神障害者施設勤務
施設長を勤め退職

- ＊市民の声を聴く
- ＊市の無理無駄をチェックし直す
- ＊市や議会の状況を報告する
- ＊稲城らしい緑の環境を守る
- ＊安全重視のまちづくりをする

・純粋無所属(市民派)です
・読みやすくわかりやすくを
モットーに「はなまるつうしん」
の発行を続けます。



うさぎ年 AB型 孫一人



無所属
藤原愛子
63歳

ひとりにしない子育て・介護

～支えあい分かちあう地域社会へ～



市民が考える東京・未来

住み慣れた地域で自分らしく暮らせるしくみをつくりたい

- 介護と仕事が両立できる地域包括ケアシステムの構築
- 認知症になっても安心できるまちづくり
- 年金で安心して暮らせる多様な住まいを提案します

子どもも親もひとりにしない子育て支援をすすめます

- 妊娠前から産後、居場所づくりを支援し、家族全体の心身の健康をサポートします
- 障がいのある子どもとともに育つしくみをつくりたい
- 子どもの貧困をなくし、希望するすべての子どもの高校進学を支援します

原発0! 持続可能な社会をつくる!

- 稲城に適した自然エネルギーを市民とともにつくりたい
- 震災などで担い手確保のしくみをつくり、都市農業と里山を守ります

大事なことは市民が決める!

- 地域のマンパワーを活用し、必要とされる仕事を生み出していきます
- 人権・平和を守り、戦争をしない国を築くために行動します!

応援します

- 山口 二郎 法政大学教授/立憲モナクシーの会共同代表
- 中川 孝子 作家
- 山田 真 小児科医
- 森田 明美 東京大学教授/子どもの権利条例東京市民フォーラム事務局長
- 池口 葉子 在宅福祉サービスNPO理事長
- 天笠 啓祐 科学ジャーナリスト
- 鎌仲 ひとみ 映像作家『六ヶ所村ラプソディー』
- 田中 優 環境活動家
- 土谷 雅美 生活クラブ生協・東京理事長
- 西崎 光子 都議会議員/東京・生活者ネットワーク代表委員
- 中村 みほこ 稲城市議会議員

村上洋子 ●プロフィール●
1955山形県飯沼町生まれ 78法政大学地理学科卒業 85～生活クラブ生協に加入。調布市子ども条例の市民策定委員 99多摩南生活クラブ理事 2000～夫と自分の両親双方の介護を体験 08～若葉台パオパ保育園で非常勤として働く 09～稲城・生活者ネットワーク会員として活動開始 14たすけあいワーカーズACT設立準備会メンバーとして活動 ●資格: 中学・高校教員免許 ●若葉台在住
http://murakamiyoko.seikatsusha.me

赤ちゃんから高齢者まで集える居場所を増やそう!
だれもが安心して暮らしたいと思えるまちづくりをすすめます。
住みたいまちは人のつながりのあるまち。活かそう「市民力」!



稲城・生活者ネットワーク
村上洋子
むらかみ ようこ

「稲城」を“住みたい街”へ “住んでよかった街”へ “誇りを持てる街”へ

稲城市議会にお送り頂いて、3期12年皆様のご支援に支えられ全力で活動して参りました。この間、他の議員仲間と共に市民福祉の向上や都市基盤整備等に一定の成果をあげることが出来ました。特に、後半の2年間は稲城市議会を代表する第30代議長を務め、文字どおりリーダーとして働いてまいりました。

稲城市は着実に前進しています。稲城市の未来を見据え、地方自治体の議員として行政の効率化を求め、市民の皆様と共に新しい稲城のまちづくりに取り組んでまいります。

中山けんじ今後の主要施策課題

- 安心な福祉社会の実現
 - 高齢者がいつまでも地域で健康に暮らせるように、健康づくり活動を推進し活力のある街づくりに取り組めます。
 - 介護保険を支える介護サービスのより一層の充実に取り組みます。
- 子ども子育て支援の充実
 - 待機児童解消等、多様な保育ニーズに応えます。
 - 通学路の安全を確保し、子ども達の居場所づくりの充実を図ります。
- 緑を基調とした都市基盤整備の推進
 - 計画的な市街地整備に向けた区画整理事業の推進を図り、特性に応じた住みやすい街づくりに取り組めます。
- 生活道路については狭隘道路の整備に取り組めます。
- 安全・安心で活力のある街
 - 地域防災力の高揚を計り、災害に強い街づくり、人づくりを推進します。
- 社会貢献活動に取り組む団体の育成や、活動の活性化につながる環境を整えます。



無所属
なかやま
中山けんじ

活力と笑顔のある安心と安全の街づくり
市民満足度向上をめざします!

投票日 4月26日(日)

投票時間

午前7時から
午後8時まで

みんなで行こう。明るい選挙。

